



## ■ 3年生が体験学習をおこないました。

3年生が、総合的な学習の「日本の伝統をさがそう」という内容で、日本古来の文化である、たたみのことを調べに石櫃区柿原畳内装工事店へ体験学習にいきました。

今ではフローリング等の畳以外の床材が多くなりましたが、畳には畳の良さがあり、今まで知らなかった多くのことを学ばせていただきました。

7月14日、学んだことの発表会をする予定にしています。

3年生の保護者の皆様、よろしかったらご参観ください。



## ■ 子どもたちの交通安全指導を20年間していただいています。

学校だより7号でもお知らせしましたが、校区内には、児童生徒の安全を見守っていただいているボランティア交通指導員がいらっしゃいます。河内直子さんは、中牟田信号(横断歩道)で、交通指導と児童見守り活動をしていただいています。指導を始められて今年で20年目になるそうです。

指導をされるようになった切っ掛けは、お子さんが中牟田小に通われていた頃、国道を横断して登校する我が子の姿を危険だと感じ、自主的に始められたそうです。交通指導員さんたちのおかげで、児童は安全に登下校ができています。



## ■ 筑前町健康づくり キックオフイベント

7月5日、筑前町健康づくりキックオフイベントに、本校、ラジオ体操マイスターの児童が出演しました。

「10年後の自分に健康を届けよう」「いっちょやるばい!ラジオ体操・ウォーキング」というスローガンのもと、当日は健康の保持増進にむけて、約300人の町民の方に集まっていただきました。筑前町としても町民の健康保持増進にむけ、ラジオ体操やウォーキングに力をいれていくということでした。

本年度のラジオ体操マイスターの認定は、9月下旬におこなう予定です。児童のみなさんラジオ体操マイスターにチャレンジしてみませんか?



## ※中学生のおかあさんから聞いたちょっといい話

先日、娘がこんなことを言いました。

「今日、数学のテストを返してもらったら、点数が60点だった。」

私は、自分の娘がたった60点くらいしか取れないのかと悲しくなりました。

娘は続けて「よく見ると、まちがっている所に○がついていたので、私はどうしようかと迷った。60点でも悪い点数なのにそれからまた4点も引かれてしまう。4点も引かれることは私にとってほんとうにつらいことだった。」

「でも私は、思い切って先生の所へ持っていった。先生ははじめ『60点でまちがいない』と言ってあったが、わたしがくわしく説明すると、『ほんとにまちがっているね』と言って、56点になおしてくれた。そして『君は正直だね』と言ってくれた。私はこの言葉を聞いてはずかしい気持ちになった。それは、ずいぶん、このままだまっていようと思っていたからだ」そして「お父さんお母さんのおかげでまちがいをせずにすんだよ」と言いました。

私は、ホッとするとともに、「お父さんお母さんのおかげ」という言葉に苦笑させられました。「お父さんお母さんのおかげ」と言うなら、それ以上に56点という娘の実力こそ、これまで娘の勉強を気にかけて来なかった「お父さんお母さんのおかげ」なのだから。

この話は、私にとって、娘が「100点もらった」と知らせてくれるより嬉しい話でした。

### ある日の授業風景



### ■ 4年生が「筑前黒ダマル」を植えます

4年生が、7月10日（金曜日）筑前町特産の「筑前黒ダマル」を学校の畑に植えます。この様子はRKBラジオ（1278kHz）で、中継放送されるそうなのでお知らせします。よろしければ、ラジオ放送をお聞きください。（緊急番組等が入った場合は放送されない場合があります）